

第一六六回企画展

女性の暮らしに見るハレ



黒地松竹梅鶴模様振袖

資料館蔵

平成22年10月28日(木)
～12月12日(日)

酒田市立資料館

SAKATA CITY MUSEUM

第166回企画展

女性の暮らし に見るハレ

—開催にあたって—

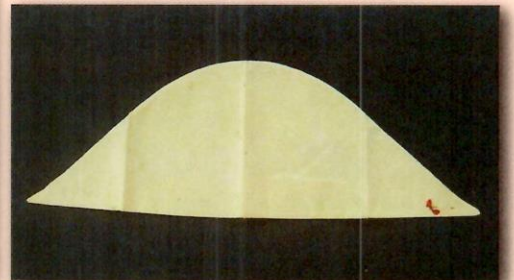
長い人生において私達は晴れ姿をして、晴れの場に立つことが何度かあります。また、日本語には「晴れ着」「晴れ事」「晴れ所」「晴れ業」「晴れの歌」等晴れのつく言葉がたくさんあります。女性の一生は、誕生し両親のもとで大切に育てられた娘時代を経て、その後は色々な人生航路をたどります。この企画展では女性の立場からみた人生の慶事である、「晴れ ハレ」の場について、結納、結婚、出産、といった習俗や、宮参り、初節句、七・五・三詣といった女の子の健やかな成長を願う通過儀礼である『人生儀礼』を資料や古文書を通してみていきます。又、建物の構造や生活様式が変わり数少なくなりましたが風習等も紹介します。



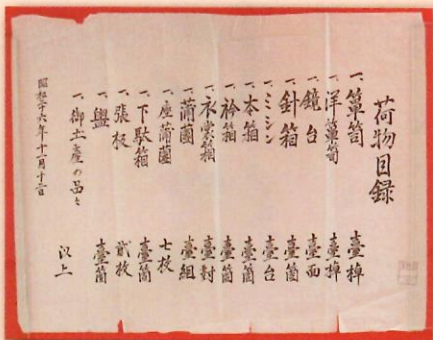
祝いばんどり



こも 菰にくるまれた婚礼の櫃 ひつ



安政年間の綿帽子



昭和26年の婚礼荷物目録



昭和40年代公民館結婚式写真



ロクサン祭りの腹当て (個人蔵)

ギャラリートークの開催

日 時 10月30日(土) 午後2時～3時
 演 題 「見るな」の座敷 ～なぜ、女が命ずるのか?～
 講 師 春山 進氏 (元県立博物館館長)
 会 場 資料館2階 費用 入館料として100円
 申 込 10月17日より資料館に電話で受付 (先着30人)

資料提供及び協力者

鶴岡市郷土資料館、酒田市立光丘文庫、旧阿部家祖父山下自治会、松山文化伝承館、旧鏡屋島田良彦氏、砂越長應寺、手蔵田総宮神社

次回企画展

「岸 洋子の思い出」

平成22年12月16日(木)
 ～平成23年2月20日(日)

開館時間	午前9時～午後4時30分
休館日	12月6日(月)のみ休館で、期間中無休
料 金	一般100円 小学生～大学生50円 (土・日曜日は小・中学生無料)

酒田市立資料館

酒田市一番町8番16号 TEL 0234-24-6544
 e-mail:sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp